

文系第3問

座標平面上で x 座標と y 座標がいずれも整数である点を格子点という。格子点上を次の規則 (a), (b) に従って動く点 P を考える。

(a) 最初に、点 P は原点 O にある。

(b) ある時刻で点 P が格子点 (m, n) にあるとき、その 1 秒後の点 P の位置は、隣接する格子点 $(m+1, n)$, $(m, n+1)$, $(m-1, n)$, $(m, n-1)$ のいずれかであり、また、これらの点に移動する確率は、それぞれ $\frac{1}{4}$ である。

(1) 最初から 1 秒後の点 P の座標を (s, t) とする。 $t - s = -1$ となる確率を求めよ。

(2) 点 P が、最初から 6 秒後に直線 $y = x$ 上にある確率を求めよ。

(1) $(0, -1)$ に移動する場合と、 $(1, 0)$ に移動する場合があるので、 $\frac{1}{4} + \frac{1}{4} = \frac{1}{2}$

(2) $\vec{e}_1 = (1, 0)$, $\vec{e}_2 = (0, 1)$, $\vec{e}_3 = (-1, 0)$, $\vec{e}_4 = (0, -1)$ とおくと、これらそれぞれの方向に動く回数を a, b, c, d とし、6 秒後の位置は

$$\vec{p} = a\vec{e}_1 + b\vec{e}_2 + c\vec{e}_3 + d\vec{e}_4 = (a - c, b - d)$$

と表せる。ここで、

$$\begin{cases} 0 \leq a \leq 6 & \dots \textcircled{1} \\ 0 \leq b \leq 6 & \dots \textcircled{2} \\ 0 \leq c \leq 6 & \dots \textcircled{3} \\ 0 \leq d \leq 6 & \dots \textcircled{4} \\ a + b + c + d = 6 & \dots \textcircled{5} \end{cases}$$

6 秒後に $y = x$ 上にある条件は、 $a - c = b - d \iff a + d = b + c$

これと⑤より $2(a + d) = 6 \iff a + d = 3$

①, ④から、これを満たす (a, d) は、 $(a, d) = (0, 3), (3, 0), (1, 2), (2, 1)$

同様に、 $b + c = 3$ を満たす (b, c) は、 $(b, c) = (0, 3), (3, 0), (1, 2), (2, 1)$

よって (a, b, c, d) のとり方は、16 通りあるが、それぞれについてベクトル $\vec{e}_1, \vec{e}_2, \vec{e}_3, \vec{e}_4$ を計 6 回取る方法が何通りあるかを調べる。

(i) a, b, c, d がどれも 3 か 0 の場合

このような a, b, c, d は 4 組あるが、それぞれについて、ベクトルの配置は ${}_6C_3 = 20$ 通りある。

(ii) a, b, c, d がどれも 2 か 1 の場合

このような a, b, c, d は 4 組あるが、それぞれについて、ベクトルの配置は ${}_6C_2 \times {}_4C_2 \times {}_2C_1 = 180$ 通りある。

(iii) a, b, c, d が 0, 1, 2, 3 のすべてを含む場合

このような a, b, c, d は 8 組あるが、それぞれについて、ベクトルの配置は ${}_6C_3 \times {}_3C_2 \times {}_1C_1 = 60$ 通りある。

よって、ベクトルのとり方は全部で $4 \times 20 + 4 \times 180 + 8 \times 60 = 1280$ 通りある。

それぞれを取る確率は $\left(\frac{1}{4}\right)^6$ なので、求める確率は $\left(\frac{1}{4}\right)^6 \times 1280 = \frac{5}{16}$